

第一種指定電気通信設備の機能の変更または追加に関する計画

<p>1 機能の内容</p>	<p>東H17-1</p> <p>(1) [二重番号解消機能] 一般番号ポータビリティの網間接続において、従来より移転先ユーザ毎に移転先を特定する番号に書き換えてルーティングしているが、二重番号解消に資するため、移転先を特定する番号に代わって移転先ユーザを収容する交換機等を特定する番号に書き換えてルーティングすることを可能とする。また、当該番号とともに移転元の番号(ディレクトリ番号)を付加する。</p> <p>(2) [網間リダイレクション機能] 一般番号ポータビリティの網間接続において、回線再設定を希望する前位事業者(発信事業者又は中継事業者)については、移転元事業者から移転先を示す番号情報を取得することにより、移転先事業者への回線設定を起動することを可能とする。</p>
<p>2 提供条件</p> <p>(1)提供交換機等の機種</p> <p>(2)提供交換機等の設置地域又は設置予定地域</p> <p>(3)提供回線種別</p> <p>(4)接続箇所</p> <p>(5)その他の提供条件</p>	<p>(1) D70、MHN-S、D60、MHN-S(IC)</p> <p>(2) NTT東日本全営業地域</p> <p>(3) 加入電話、ISDN</p> <p>(4) 加入者交換機接続、中継交換機接続</p> <p>(5) 特になし</p>
<p>3 使用する番号</p>	<p>特になし</p>
<p>4 課金</p>	<p>特になし</p>
<p>5 インタフェース</p> <p>(1)ユーザ・網インタフェース</p> <p>(2)網間インタフェース</p> <p>(3)保守運用インタフェース</p>	<p>(1) 本機能に関して、ユーザ・網インタフェースに変更は無い。</p> <p>(2) TTC標準JT-Q730及びJT-Q769.1に準拠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二重番号解消機能を実現する移転元交換機は、着番号パラメータにネットワークルーティング番号、着ディレクトリ番号パラメータにダイヤル番号を設定したIAMを後位網へ送出する。</li> <li>・網間リダイレクション機能を実行しようとする前位網よりリダイレクション能力パラメータ及びリダイレクション順方向情報パラメータ(新規に規定されるリダイレクション実行表示を含む)を設定したIAMを受信した移転元交換機は、移転先番号パラメータにネットワークルーティング番号、リダイレクション逆方向情報パラメータ(新規に規定されるリダイレクション実行理由を含む)を設定したリダイレクションの起動用REL(R-REL)を前位網に送出する。</li> </ul> <p>(3) 本機能に関して、保守運用インタフェースに変更は無い。</p>
<p>6 利用条件の設定</p>	<p>交換機毎の機能開始データ設定</p>
<p>7 機能の変更又は追加の別</p>	<p>機能の追加</p>
<p>8 関連する機能及び設備並びに計画との関係</p>	<p>特になし</p>
<p>9 自己利用、共同利用又は他事業者利用の別</p>	<p>共同利用</p>

12 工事開始年月日	平成18年1月31日以降工事開始予定
13 提供予定時期	平成18年度第4四半期以降提供開始予定
14 計画の設定又は変更年月日	平成17年7月14日
15 計画の設定又は変更理由 (1) 設定又は変更の理由 (2) 背景事情及び関連日程	(1) 一般番号ポータビリティの実現方式の見直し (2) 電気通信番号(0AB~J)の逼迫対策及び回線再設定方式への移行